

いしがき

ホームページ <http://www.city.ishigaki.okinawa.jp>

2004

広報いしがき

No.389

2 月号

毎月1回発行



天皇后両陛下が初めて石垣島を訪問、八重山を代表する景勝地川平公園を大濱市長の案内で視察されました

人口と世帯数

総人口 45,338(+ 38)
 男 22,834(+ 7)
 女 22,834(+ 31)
 世帯数 18,690(+ 47)

(平成16年1月末日現在)

今月の主な内容

- 石垣島マラソン 2・3
- 行幸啓 4
- 生涯学習フェスタ 5
- 市長のおはようロマンメッセージ 6
- まるざーフェスタ 7
- 健康保険証の更新 8
- ごみの分別 9
- 国民年金 10
- 高血圧 11
- 公的個人認証サービス 12



編集・発行／沖縄県石垣市美崎町14番地 石垣市総務部広報広聴課
 TEL. (0980)82-9911(代)・(0980)82-1243(直)・FAX. (0980)83-1427



1261名
完走

寒さに負けずゴールを目指し!

第二回石垣島マラソン大会

一月二十五日、第二回石垣島マラソン大会が陸上競技場を発着点とするフル、ハーフ、新設された一〇キロの三コースで開催されました。フルマラソンは男子が古川和男選手(石垣市)、女子は齋藤智恵子選手(岩手県)がそれぞれ初優勝を飾りました。ハーフ男子は亀川栄健選手(石垣市)、女子は大城なつみ選手(石垣市)、一〇キロ男子が長浜勤選手(石垣市)、女子は藪内紅美子選手(石垣市)が制しました。

今大会には、フルに五百八十四人、ハーフに四百二十四人、一〇キロに二百七十二人の計千二百八十人が出場(昨年より二百五十二人増)。この日は、平均気温が一、〇度とこの冬一番の冷え込みにもかかわらず千二百六十一人が完走(完走率九十五%)し、各ランナーにとっては、絶好のランニングコンディションとなったようです。

大会は、午前八時半の号砲とともにフル・ハーフ、十五分遅れで一〇キロコースのラ

ンナーがスタートし、それぞれのペースでコースに駆け出し、ゴールを目指しました。寒い中、沿道には大勢の市民がつかめかけ、太鼓や手を叩き、温かい声援を送りランナー達を後押ししました。また、各エイドステーションでもボランティアによる給水・バナナなどの配布なども行われ、選手を励ます姿が見られました。

今年も岩手県からは、多くの選手・応援団の皆さんが参加し、大会を盛り上げました。特に昨年の大会で交通事故に遭った三浦下良選手も一〇キロの部に出場、見事五十位で完走し、石垣市民へ元気な姿を見せてくれました。三浦さんは、「一年でまた走れるようになったことが信じられず、感激です。」と述べていました。



フルマラソン男子1位
古川和男選手(石垣市)



10km女子1位
藪内紅美子選手(石垣市)



10km男子1位
長浜勤選手(石垣市)



ハーフマラソン女子1位
大城なつみ選手(石垣市)



ハーフマラソン男子1位
亀川栄健選手(石垣市)



フルマラソン女子1位
齋藤智恵子選手(岩手県)



来年も挑戦！ぜひトップで？

最後のランナーとして、夫婦仲良く完走を果たしたのは、中村又成さん、真弓さん

最終ランナーのご夫婦



栄養補給は完走のカギ！多くのボランティアが協力してくれました

一月二十四日、石垣空港で岩手県から石垣島マラソン大会へ参加のため、多くの「かけはし交流」団の皆さんが来島しました。その中に、昨年の大会で負傷した三浦選手も元気な姿を見せ、花束の贈呈

三浦選手、元気に凱旋

のお二人。フルマラソンは、数回挑戦しており、完走も成し遂げているとか。今大会の最終完走者としての感想を尋ねると「きつかったが、ぜひ来年も挑戦し、完走したい。」とにこやかに話してくれました。



沿道の応援がランナーの背中を後押しします



元気な姿にひと安心。市長と空港で再会を喜ぶ

を受けるなど、温かい歓迎を受けていました。また、大会では見事十キロを完走し、来年はフルマラソン挑戦への意欲を見せるなど、一同を安心させてくれました。更なる活躍が期待されます。



かけはし交流ランナーと一緒に走る姿もありました

師弟ともに完走

見事完走を果たした、八重山養護学校に通う赤嶺貴憲君と東宏樹教諭。赤嶺君は、今年のお正月に試走で十五キロ

を走っただけとのこと。東教諭は「もともと長距離のセンスはよかった。完走できると思っていた。」と述べ、赤嶺君も「完走できてうれしい。」と喜びを師弟ともにかみしめていました。



走り終えた選手の顔は満足感で一杯。ついでにビールも一杯…

天皇皇后陛下がご来島

大勢の市民が沿道で出迎える



川平公園で両陛下をお迎えする、大湊市長と小底議会議長

一月二十五日、石垣空港に天皇・皇后両陛下がご到着になりました。大湊長照石垣市長、竹富町長、与那国町長、八重山支庁長が両陛下をお出迎えました。空港から宿泊先のホテルまでの沿道は、両陛下を歓迎しようとかけつけた市民であふれ、両陛下もご利用車の中から手をお振りになりました。

翌二十六日は、県水産試験場、川平湾、八重山上布・ミーンサー織りの実演（八重山支庁）をご覧になりました。県水産試験場では、魚類に詳しい研究者として知られる天皇陛下はシャコ貝やヤイトハタの養殖試験の様子に興味深げに見て回られ、ご熱心に質問するなど関心の高さをうかがわれました。続いて川平湾では、大勢の川平集落住民の歓迎を受け、両陛下もお手をお振りになり、お応えになりました。



ご利用車の中から沿道の市民へ手をお振りになる両陛下

大湊市長が案内役を務めた。川平湾内の島々、於茂登岳、また黒真珠の養殖などを説明。川平湾を「ご覧になりきれいですね。」と感想をお話になるなど国の名勝川平湾の景色を堪能されました。お帰りの際には、見送りに訪れた市民に直接お声をおかけになるなど、国民と親しみのあるお人柄を印象づけるひと場面も。また、場所を八重山支庁に移し昼食後に、松竹石垣市織物事業協同組合理事長の説明で新垣幸子さん、新絹枝さんの機織りの実演をご覧になり、お言葉を交わされるなど



沿道で大勢の市民が両陛下をお迎えた

終始和やかな雰囲気でもございました。

この後、両陛下は四日間に及ぶ沖縄訪問の日程を全て終え、特別機で石垣島を離れ、一路東京へとお戻りになりました。

今回の行幸啓について大湊市長は「温かく両陛下をお迎えたこと、よかったです」と思う。市民をはじめ、関係者へ感謝を申し上げたい。」とコメントを発表。ご即位以来、初めてとなる石垣島への天皇皇后両陛下の来島は無事に終えました。

生涯学習フェスティバルが開催

まなびづくり 人づくり ゆばなうれ まちづくり

一月十八日(日)、市民会館にて平成十五年度石垣市生涯学習フェスティバルが開催されました。

生涯学習フェスティバルは、昨年引き続き二回目の開催となり、市民一人ひとりが生涯学習への意欲を持ち、自らの可能性を探りながら生涯を通して、互いに学びあい、実践することを目的としています。

生涯学習に関係する各サークルや諸団体が一堂に会し、これまでの活動及び学習の成果を発表する場となっており、これを機にそれぞれの活動が多くの市民に啓蒙され、またお互いの活動を知ることのできた新たな生涯学習への参加促進が期待されます。

果を発表する場となっており、これを機にそれぞれの活動が多くの市民に啓蒙され、またお互いの活動を知ることのできた新たな生涯学習への参加促進が期待されます。

フェスティバルには、「お茶」体験、紙飛行機作りなどの体験コーナーが設置され、生涯学習の目的を身をもって学んでもらおうと、会場に訪れた親子一緒に楽しみました。展示の部では、石垣中学校の「うやふあー親子学級」などサークルの活動紹介や作品が展示されました。また、大ホール舞台では、



体験コーナーでは親子で楽しむ姿が見られた

市立新栄町保育所をはじめ、多くの団体が日頃の練習の成果を発表するなど笑顔の絶えない一日となりました。
昼食時には、八重山農林高校林によるゴーヤー麵のそばや、団子の販売も行われ、食生活コーナーも人気を呼びました。

百五十三名が生年祝

経験と知識を後輩に



大濱市長が「あやかりの盃」を受けた

旧暦の正月にあたる一月十二日、市民会館中ホールで平成十六年・生年祝頌状及び記念品贈呈式を開き、出席した八十五歳を迎える長寿者八十七名に頌状と記念品の銀杯を贈呈しました。
大濱市長より一人ひとりに頌状と記念品が手渡された後、山田義昌さんと石堂敏さんの二人から「あやかりの杯」を受けました。

市長は「今日の石垣市の発展は、皆さんの努力と郷土愛のおかげ。豊かな経験と知識を後輩の指導や地域社会発展のために役立てて下さい。」と祝辞を述べました。
舞台では八重山民俗舞踊保存会が「あやかり節」などの踊りを披露し、生年者の長寿を福しました。
今年の八十五歳の生年祝対象者は、大正九年九月九日から大正十年一月二十二日生まれの、男五十二名、女百一名の計百五十三名。

茂木沖繩担当大臣来島

「地元の熱意を感じた」



轟川河口で赤土汚染の状況を確認する大臣と市長

茂木敏充沖繩担当大臣が一月十七日、就任後初めて石垣市を訪れ、新空港建設予定地などを視察しました。
石垣空港では、新空港早期建設を進める郡民の会など関係者が大勢で出迎え、花束を贈呈するなど郡民の熱い思いをアピールしました。その後、大臣は石垣港湾、川平公園、カラ岳、轟川河口の視察

を行いました。

視察を終え三市町長が要請を行い、八重山郡の現状・課題を訴えました。大濱市長による石垣市の要請に対し大臣は「非常に強い地元の熱意を感じた。関係省庁と連携し、できるだけ支援していきたい。」と述べました。各課題解決へ期待が膨らみます。

石垣市の要請は次の通りです。

■新空港の早期建設

■赤土対策

■石垣港港湾整備事業の推進

一月二十五日夕刻、天皇后両陛下が歴代天皇としまして石垣市の有史以来初めて石垣島をご訪問されました。天皇后両陛下のこのような地域視察等を「行幸啓」と呼んでいます。本市にとりましても大きな感激を大勢の市民に与えて頂いたということで大変嬉しく思いました。翌二十六日に川平公園を私が案内する役目を務め、ご案内申し上げます。川平湾は国の名勝で日本の百景の一つであり、二十一世紀に残したい日本の自然の一つということ、湾内にある九つのそれぞれの島には名前がついているということをお話申し上げます。また、川平湾の先に於茂登岳が見え、県内で一番高い山で自然が美しく未だに原生林が残っているということを説明しました。

そして何よりも第二次世界大戦最中に、住民が軍の強制命令で疎開をさせられマラリアで三千七百名余の方々が命を落とされたということも説明しますと、大変興味深く聞いておられました。川平湾に浮いているイカダを指され、そ

れを尋ねられましたので、あれは黒真珠の養殖であり、黒真珠の養殖は琉球黒真珠株式会社が大変な苦勞を重ね、今日を築いていることを申し上げます。琉球真珠の会長である渡嘉敷進さんがご健在であるということを紹介申し上げますところ、お会いした

行幸啓を終え

～市民と一体となれば何でもできる～

市長のおはよう口マンメッセージ



いとおっしゃられ、お帰りの見送る場に渡嘉敷さんもおいででしたので、声もかけて頂きました。川平公園では、ゆうなの花が咲いており、皇后陛下の帽子のデザインにもゆうなの花を使っておられ、ゆうなに対して関心が深いということを示して頂きました。そういうことなどが川平湾で

はありました。この日は良い天気におまれ、大勢の市民で歓迎をして頂きました。聞きますと五万五千名ほどの方々が沿道で心温かく歓迎して頂いたということですが、

現在即位されています平成天皇は、以前の明治憲法のもとで即位された天皇陛下とは全然違う状況であります。昭和二十二年の戦後の新たな日本国憲法のもとで即位されており、日本国憲法第一章第一条にあるとおり、天皇とは国の象徴であり、国民統合の象徴であつてその地位は国民の

総意に基づく規定されています。従いまして以前のように天皇は神聖にして冒すべからずという地位の天皇陛下とは異なっていると私は思っております。そしてまた、皇后陛下は民間の正田家から皇太子妃殿下として迎えられ、国民的な話題にもなつた方です。そういう両陛下を今回多くの方々でお迎えできました。戦争体験者の皆様におかれては、特別の感情をお持ちの方々もおいでと聞くわけですが、しかし今回石垣市民がこのような大勢で迎えることができたということは、よかつたと思います。

その日は石垣島マラソン大会と重なり、混雑も予想されましたが、素晴らしい石垣島マラソン大会を成功させることもできました。昨年負傷しました岩手県の三浦選手が今回十キロマラソンに参加され、市民の前で堂々と走り、十キロを走破したことは私たちにとつてこれ以上の喜びはありません。来年はフルマラソンに挑戦したいということに更に活躍してくれるものと

期待しています。このように天皇皇后両陛下の行幸啓並びに石垣島マラソン大会と大きなイベントを抱えまして皆様方には大変なご苦勞をおかけしましたが、両方の行事について完璧に終えることができたという点で、支えていただきました地域の皆様に対しまして誠に感謝に絶えない次第です。このような大きな行事に関しまして市民と職員が力をあわせ一体となり取り組みれば何でもやれるんだということを示すことができました。

これからトライアスロンワールドカップなど様々な行事が行われていきますが、ぜひ市民と共に手を携えてまちづくりに取り組んでいきたいと思ひます。

今回のことにつきましては多くの方々の力添えがあり、このような立派な結果を導くことができました。厚くお礼申し上げます。

「市長のおはよう口マンメッセージ」二月五日放送分の要旨です。



ネットワークの輪を広げ互いの情報交換を 第七回まるざーフェスティバル

一月三十一日、二月一日の両日に第七回まるざーフェスティバルが市民会館中ホールで開催されました。まるざーフェスティバルは、平和で豊かな社会を創りだすための女性を中心とした諸団体やグループがその活動を一堂に展開してアピールし、情報を共有するとともにネットワークの和を広げ、相

互に力をつけることを目的として開催されています。今回は「かがやき響き合うやいま



の女たち」とテーマを掲げ、昨年より三団体増えた十九団体が参加し、各々の活動の紹介や情報交換を行いました。開催にあたり潮平俊実行委員長が「この開催が、語り合い、確かめ合い、個性に満ちた各団体との違いを認め合っ

て、普遍のもの、確かなものを感じ取るよい機会としてほしい。」と述べ、また石垣市民踊愛好会などによる踊りが披露され開会式に華をそえました。会場では、各団体の活動を

世界の料理は どんな味？

一月十七日、市国際交流係主催による「世界の料理」教室が健康福祉センター調理室で開催されました。応募による参加者二十名は、講師のピーター・ハリスさん（八重山教育事務所所属ALT）の指導のもと、スペイン風ミートボール「アルバンデガス」作りに挑戦。終始笑顔の絶えない料理教室となりました。参加者は、国際交流員のカ



タコトの日本語につられ、「コシヨウ・コシヨウ」などと発音が多少おかしくなる場面も。最後は全員で調理した料理を味わい交流を深めました。

準ポート・オブ ザ・イヤー受賞

一月二十二日、石垣港が社団法人日本港湾協会より「準ポート・オブ・ザ・イヤー二〇〇三」として表彰されました。

この表彰は、石垣市の港まちづくり事業をはじめ中心市街活性化事業、都市再生事業が行政・市民・体となった地域活性化に向けた取り組みが評価され、今回の表彰につながったものです。今後はさら



に賑わいのある港の創出とそれに連動し中心市街地の活性化へと繋げていき、魅力的な都市再生の実現を図っていくことが期待されます。

「港を中心にしたまちづくり」 シンポジウム開催

港及び中心市街地に関する官民の取組み状況を地域住民へ紹介し、地域活性化のための方策や目標についてパネルディスカッション方式で一緒に考えます。

【プログラム】

・基調講演

・パネルディスカッション

【日時】

平成十六年三月二日（火）

一四・〇〇～一六・三〇

【場所】

大川公民館

【主催】

石垣市、内閣府沖縄総合事務局
石垣港湾工事事務所

その油断 火から炎へ 災いへ

平成十六年三月一日から三月七日までの間、「その油断 火から炎へ災いへ」を標語に掲げ、火災予防運動を実施します。

火の用心は次の七つがポイントとなりますので、皆さん、注意して「火の用心、火の用心」を実践しましょう。
●寝タバコやタバコの投げ捨てはしない ●子供にはマッチ

やライターで遊ばせない ●天ぷらを揚げるときはその場を離れない ●家のまわりには燃えやすいものをおかない ●風の強いときはたき火をしない ●ストーブには燃えやすいものを近づけない ●山林、原野の火入れは必ず許可を受けてから実施する

消火器の使い方

粉末消火器

安全栓（ピン）をはずす。
ホースをはずして火に向ける。
レバーをぐつと握る。
薬剤が放出される。

防火訓練に参加して、実際の使用を体験しておきましょう。
まちかど訓練

消火器の管理

- みんなの目につくところにありますか？
- すぐに取りだせるようになっていますか？

いつものまにか物の奥や下に避難経路のある土庫におきっぱなしは高層の危険があります。薬剤は5年くらいで交換を。

暮らしの中の防火

油断は大敵 老も若きも

袖口に火がつく！
●高齢の有名な女優さんが亡くなるできごとがありました。
●たぶたぶの袖で炊事の火を扱わない！

寝たばこ 絶対ダメ！
●多数が亡くなった東京の大ホテルの大火事もタバコの火だった！
●腫瘍に寝られる。まどろむ。ベッドはそんなふうになる所！

消えないろうそくの火 ●ろうそくの火は、倒れても落下しても消えないことがある。
●普通のキャンドルパーティーで、緑色のあとめんと燃へ、その際、鼻が痛められたか、ろうそくが落ちたらしい。麻ふとん、寝袋、寝を痛め、カーテンが燃えた、さむとく気づき、消し止めた。

3月更新日程

現在お使いの**国民健康保険被保険者証** 3月31日で有効期限が切れます。

3月31日で有効期限が切れます。現在お使いの国民健康保険被保険者証は3月31日で有効期限が切れます。

平成16年4月1日からは、銀鼠色の手帳となり、空色の手帳で病院や診療所での診察が受けられませんので、また更新をすまされていない方は、この機会を利用して、必ず被保険者証（保険手帳）の切替をしてください。

※また、保険税の納付相談も行っています。

夜間更新日程

3/24(水) 午後5時から
3/25(木) 午後8時から
3/26(金) 健康保険課窓口



●持参するもの

1. 現在お持ちの保険手帳
2. 世帯主の印鑑
3. 税金の未納がある方は未納分の金額お問合せ

健康保険課保険税係 電話 82-9911 (内線227)

月/日(曜日)	行政区	字名	時間	場所
3/1(月)	6	大川	9:00~16:00	市役所正面玄関特設窓口
3/2(火)	5	大川		
3/3(水)	8	石垣		
3/4(木)	7	石垣		
3/5(金)		無指定		
3/8(月)		無指定		
3/9(火)	9	新川		
3/10(水)	10.11.13	新川		
3/11(木)	12.32	新米町・美崎町・浜崎町		
3/12(金)		無指定		
3/15(月)		無指定		
3/16(火)	施設	ケアハウスばすきなよお		
	施設	なごみの里	14:30~15:00	なごみの里
	施設	八重山厚生園	15:30~16:30	八重山厚生園
3/17(水)	全区	指定日に更新できなかった人	9:00~16:00	市役所正面玄関特設窓口
3/18(木)				
3/19(金)				
3/22(月)				
3/23(火)				
3/24(水)	全区	時間延長更新窓口	9:00~20:00	市役所正面玄関特設窓口
3/25(木)				
3/26(金)				
3/29(月)	全区	無指定	9:00~16:00	市役所正面玄関特設窓口
3/30(火)				
3/31(水)				
3/31(水)				

分別が迷うごみの分け方

分け方が迷うごみの主なものです。配布されている「ごみの分け方・出し方」もご覧ください。

【もやすごみ】

★袋類 スーパーの袋、お菓子の袋、お米の袋、レトルト食品や詰め替え用のアルミ袋、かぜ薬などが入ったアルミの袋、おみやげ用の袋など。（肥料袋、農薬袋は除く）

★台所のアルミホイル、ラップ、果物を包んでいる網状の繊維

【もやさないごみ】

★缶詰の缶、ビニールのひも、ゴムの滑り止め付マット（玄関マットなど）、傘、プラスチック板、くすりの容器（錠剤が入っているプラスチックの容器）、ヤクルトの容器など

★フライパン、トースター、ナベ、ポット、アイロン（それぞれ30cm未満のもの）、（炊飯器やレンジなどは、そごみです。）



ご注意：スーパーの袋にもやさないごみを入れて、もやさない指定袋に入れたものは収集されません。スーパーの袋はもやすごみです。

【資源ごみ】

★ビン 飲料用ビン、しょうゆ用、お酒用、ドリンク剤、ジャム入りのビン、錠剤が入った薬のビンなど（油用、化粧品のビンは、もやさないごみです。）

★ペットボトル ラベルに右のマークが表示されたペットボトルだけです。

飲料用ビン、しょうゆ用、お酒用に表示されています。

★飲料缶 ジュース、コーラ、ビールなどの飲み物用の缶です。



PET

おかげさまで 5%減量できました

昨年9月1日にスタートしました「ごみの有料化」から5ヶ月余り経過しましたが、その間のごみ量は次のとおり減っています。今後もごみ減量にご協力をお願いします。

平成14年9月～14年12月	7,267トン
平成15年9月～15年12月	6,914トン
減った量	353トン



プラスチックの分け方

袋はもやす。容器と板条のものは、もやさない。

ごみ量やごみの分別、リサイクルなど、その他生活環境に関することは、市のホームページの「くらしの情報」→「ごみと環境」でご覧いただけます。

市ホームページのアドレス

<http://www.city.ishigaki.okinawa.jp>

労災保険制度 のご相談

財団法人労災保険情報センターでは、労災保険制度全般のご相談をお受けしています。相談は無料で秘密は厳守します。お気軽にご相談下さい。

財団法人労災保険情報センター
沖繩事務所

（電話）〇九八―八六六―九〇一
フリーダイヤル〇二〇―七二六―〇三三

※厚生労働省の委任を受けて相談業務を行っています。

国家公務員採用試験

人事院では平成十六年度国家公務員採用試験を実施する予定です。大学卒業程度となる国家公務員採用Ⅱ種試験、Ⅱ種試験、高校卒業程度となる国家公務員採用Ⅲ種試験の受験希望者を募集しています。

尚、受験資格や受付期間、申込用紙の請求方法などに関するお問合せは、人事院沖縄事務所調査課試験担当までお問合せ下さい。

（電話）〇九八―八三四―八四〇〇

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

20歳以上60歳未満の自営業者や学生、フリーター、無職の人などの第1号被保険者のみなさん、保険料の納め忘れはありませんか？

平成16年度（平成16年4月～平成17年3月）の保険料は国（社会保険庁）から送られてきた「納付案内書」により、納付期日までに金融機関や郵便局などで納めてください。

保険料
月額13,300円

- 保険料は2年を過ぎると時効により納められなくなります。
- 納付案内書がお手元がない場合は、最寄の社会保険事務所までお申し出ください。

納め忘れがあると・・・

老後の生活の支えとなる老齢基礎年金の年金額が少なくなったり、受けられなくなることがあります。また、加入中のケガや病気が原因で障害の状態になったときの障害基礎年金や、加入者が亡くなり遺族（子のある妻・子）が残されたときの遺族基礎年金が受けられないこともありますので、納め忘れがないか今一度確認してください。

納め忘れがあるときは、2年以内であればさかのぼって納めることができますので、最寄の社会保険事務所までお申し出ください。

納め忘れを防ぐため、 保険料は便利で確実な口座振替で！

不審な電話・文書にご注意ください！

最近、全国的に社会保険事務所の職員を装い、「年金の払いすぎがあったので、指定の銀行口座に振り込むように。振り込まない場合、次回の年金が停止する。」といった不審電話や、現金の郵送を要求し、郵送しないときは裁判所に提訴するという内容の文書が送られる事例が発生しております。

社会保険庁や社会保険事務局、社会保険事務所では、指定口座への現金の振込みや現金の郵送を依頼することはありません。

不審な電話や文書を受けたときはすぐに警察に通報してください。



国民年金についてのお問合せは、国民年金窓口へ

市民生活課国民年金係電話
82-9911（内）228

事務所賃借者募集

石垣市港湾課で管理しています浜崎町港湾ターミナル内事務所賃借者を下記の通り募集いたします。希望者は平港湾課業務係まで届け出て下さい。港湾課 電話82-4046

部屋	浜崎町港湾ターミナル1階事務所B	浜崎町港湾ターミナル1階事務所G
面積	54.23㎡	54.52㎡
月賃料	96,800円	97,318円
入室可能	平成16年3月より	平成16年4月より

防火学習に役立てます！

石垣市消防本部では、財団法人日本消防協会が行う「初期消火活動及び予防活動助成事業」により次の物品を購入しました。①D-1級軽可搬消防ポンプ一式②防災意識啓発用ビデオ

消防本部では、購入したビデオを活用して婦人防火クラブとともに、一般市民に対する講習会の充実を図るとともに、高齢者及び子ども連を対象とした防火学習会等を開催して防火思想の普及を図っていきます。また、学校、婦人会、職場単位での貸し出しも行くますので、ご希望の方は、消防本部までご連絡下さい。



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。
宝くじは、広く社会に還元されています。

増えている生活習慣病

がん・心臓病・脳卒中・糖尿病などの病気は、その原因の多くが生活習慣にあることがわかってきています。生活習慣の改善は、意思の強さが必要です。自分ひとりではなかなかできません。家族や友人の協力を得たり、各教室等を利用し、できることから生活習慣改善の一步を踏み出してみましょう。

高血圧を放っておくと・・・

いろいろな合併症を引き起こしますが、まず動脈硬化を促進させることから始まります。血液の流れが悪くなりいろいろな臓器で障害ができ合併症がでできます。

- ・脳血管の病気（脳出血、脳梗塞など）
 - ・心臓の病気（狭心症、心筋梗塞など）
 - ・腎臓の病気（腎硬化症、腎不全など）
- 高血圧といわれたら早めに治療を始めましょう！

素材の味を楽しもう

高血圧予防の観点から食塩の摂取量は成人一日あたり10g未満ですがここ数年増加傾向にあり、現状では11.6gと摂取過剰になっています。血圧の高い人はもちろん、そうでない人も食塩のとりかたを見直す必要があります。

行政区別に見た生活習慣病 医療費状況

平成15年5月診療分・高血圧（国保・外来）



公的個人認証サービス

公的個人認証サービスは電子証明書を発行することにより、他人によるなりすまし申請や通信途中での改ざんなどを防止し、全国どこに住んでいる人でもセキュリティの高い電子申請をできるようにする仕組みです。

なお、電子証明書の発行には住民基本台帳カード（住基カード）が必要ですので、お持ちでない方は併せて交付申請をしてください。

■公的個人認証サービスの開始

平成16年1月29日（木）から

■電子証明書の発行時にご用意していただくもの

1. 電子証明書を記録するICカード
（住民基本台帳カード）
2. 写真付きの公的な身分証明書（運転免許証など）

■電子証明書の有効期限 発行の日から3年

■電子証明書の発行手数料

500円（平成16年3月31日までは無料）

■今後、予定されている電子申請が可能な手続き

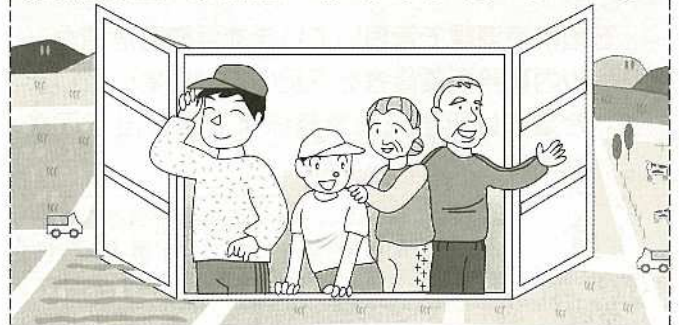
税務署の確定申告・社会保険庁の諸手続・旅券（パスポート）発給申請等

■受付・問合せ

市民生活課交付係
（電話82-1260）



豊かな老後を送るために・・・ 農業者年金に加入しましょう



農業者年金のポイント！

- 農業従事者なら広く加入できます
- 保険料に手厚い国庫補助（政策支援）があります
- 保険料を自由に選択できます
- 税制の優遇措置を利用した節税効果があります
- 積立方式で安定した財政運営を行います
- 積立金は安全かつ効率的に運用します
- 80歳保証付の終身年金です

農業者年金制度の詳しい内容や加入の申込については、石垣市農業委員会
（電話82-1563）

給与所得者の 確定申告

給与所得者の給与についての所得税は、毎月の給料やボーナスから源泉徴収されることになっています。その源泉徴収された所得税の一年間の合計額とその年の給与総額について納めなければならぬ税額（年税額）との過不足額は、その年最後の給料やボーナスが支払われる際に、「年末調整」によって精算されることになっています。

給与所得者の大部分の方は、この「年末調整」によってその年の所得税が精算されますので、改めて確定申告をする必要はありません。

しかし、給与所得者でも確定申告をしなければならない場合や、確定申告をしなくてもよい方でも確定申告をすると源泉徴収された所得税が還付される場合があります。

詳しくは、最寄の税務相談室や税務署にお尋ね下さい。

納め忘れ防止に口座振替を！！

税金を滞納している方は、高い延滞金が増算されたり、差押えを受ける場合があります。
* 納付していただいた税金の中から石垣市では納めていない方への督促状や催告状に年間数百万円使われています。自分のためにも他人に迷惑をかけないためにも、納期内納付！！

2月は固定資産税4期分納期です。

ストップ
ザ・滞納